

これからの日本の景観
－屋根・眺望景観から《考える》環境色彩－

主査 高山美幸

環境色彩研究会では、昨秋に引き続き、屋根眺望景観について＜考える＞場として、専門家をお招きして、シンポジウムを下記の通り開催致します。

歴史ある伝統的建造物と、それをとりまく環境をどのように繋げていけばいいのか、一般地域の屋根眺望景観においては、どのように地域特性を見つけ形成していけばいいのか、さまざまな課題が存在します。これらについて色彩を中心にし、かつ、色彩だけでない視点からも考えるための講演会及びディスカッションを企画しました。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2019年3月23日(土) 13:30 ～ 16:35 (開場 13:00)

会場：東京大学 中島董一郎記念ホール

東京都文京区弥生1-1-1 東京大学弥生キャンパス内 フードサイエンス棟2F
東京メトロ南北線「東大前」下車 5 分、千代田線「根津」下車 12 分

プログラム

13:30～13:35 開会の挨拶

I 13:35～14:25 <これからの日本の景観－色彩の問題を中心に－>
西村幸夫氏 (神戸芸術工科大学教授 東京大学名誉教授)

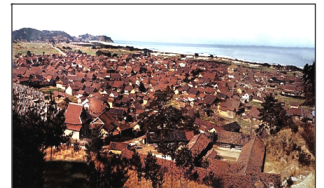
II 14:25～15:05 <今に繋がる歴史的景観>
近藤隆則氏 (岡山県高梁市長)

15:05～15:45 <赤瓦の映える景観まちづくり>
山本雅夫氏 (島根県江津市都市計画課長)

15:45～15:50 休憩

III 15:50～16:30 パネルディスカッション

16:30～16:35 閉会の挨拶



◆参加費 色彩学会会員 3,000円 (但し環境色彩研究会会員2,500円) 非会員3,500円
当日会場にて申し受けます。

◆定員 70名(先着順)

◆申込方法 件名を「シンポジウム参加希望」とし、E-mailにてお申込み下さい。

・記載事項 ①氏名 ②連絡先(メールアドレス・Tel)

③会員種別(環境色彩研究会会員/正会員/非会員)

・申込先 (有)センスアップ・プランニング 成田宛 E-mail: info@color-web.co.jp

・申込締切 2019年3月10日(日) ※定員に達し次第、締め切らせて頂きます。